

實業の不振は、この二年間に於て、殊に著しきものあり。其の故は、主として、原料の騰貴、及び、労働力の不足、に在り。原料の騰貴は、主として、石油、及び、銅、に在り。労働力の不足は、主として、労働者の減少、に在り。此の如きものあり、則ち、生産の減少、及び、物價の騰貴、を招き、國民生活の窮乏、を來す。是れ、實業不振の、最大なる原因、に在り。政府は、此の如きものあり、則ち、原料の騰貴、及び、労働力の不足、を緩和、すべし。原料の騰貴を緩和するには、原料の輸入、を奨励、すべし。労働力の不足を緩和するには、労働者の増加、を奨励、すべし。此の如きものあり、則ち、實業の不振、を救済、すべし。政府は、此の如きものあり、則ち、實業の不振、を救済、すべし。

財團法人協調會大阪支所

然シ明治節一日ニ就テハ遂ニ目的ヲ貫徹シ得タ陸軍ニ於テモ  
 同様ニ認メラレタガ之レハ海聯ノ力ニ依ツタモノト信ズル  
 平均貨錢増額ノ問題ハ海軍當局ノ豫算ノ問題ト現在昇給セシ  
 メズトモ平均貨錢ガ昇ル傾向アル結果現状維持制ヲ採ラント  
 スル當局ノ方針トヨリシテ貨錢増額ハ困難デアル本問題ガハ  
 カバカシク行カヌコトハ私共ノ責任ヲ相濟マヌ次第デアル  
 ニ、役員ノ移動ニ就テハ徳山燃工會ノ森光氏ハ中央委員ヲ辭任  
 シテ河野氏ガ就任シ廣ノ松田氏新ニ中央委員トナリ海工會ノ  
 久能氏ハ或ル事情ノタメ海工會長ヲ辭職セラレ自然常務中央  
 委員ノ職モ解カレルコトトナツタ  
 ホ、手塚火藥廠ノ平塚總委會ニ對シテハ横須賀ヨリ早クカラ交  
 渉シテ居ツタガ今回海軍聯盟ニ加入スルコト、ナツタ組合員  
 ハ七百二拾名デアル  
 ハ、政治方面ノ報告トシテハ昨年五月ニ佐世保民衆黨ガ生レ十